



## 晴れやか成人式

1月3日(木)、大山町成人式が挙行されました。晴れ着に身を包んだ新成人たちは、同窓生との再会を喜び、二十歳という人生の節目を互いに祝いました。(関連記事は6・7ページに掲載)

### 主な内容

みんなでやらいや! まちづくり活動報告	2~3
鳥取大学連携	4~5
きょういく通信	6~11
うるおい通信	12
人権のつぼ	13
診療所待合室・こころの健康コーナー	14
まちの話題	15
所得税・住民税の申告	16~17
相互応援協定締結・津波警報・虐待をなくすために	18
お知らせ	19~21

# だいせいせん

広報

大山の恵みを受け継ぎ、  
元気な未来を拓くまちづくり

2  
2013  
No.114

# みんなできらいや!

〜まちづくり活動報告〜(第13回)

平成22年7月の初会合以来、23回の会合を重ね、庄内地区の活性化について検討が進められてきました。

この間、昨年7月には地区住民約200人が参加した「海岸一斉清掃」が実施されました。

また、「集い つながる 我がまち 庄内」秀峰大山と日本海から学び、勇気あふれる、強い絆のまちづくりを庄内地区のまちづくりのスローガンとしました。老若男女、すべての人が集う世代間交流のまちづくりが目標とされています。

現在、この方針の下、まちづくり地区会議に4つの部会を設け、具体的な事業の検討が進められています。

当面の課題としては、庄内地区運動会をより多くの地区住民が参加でき、交流を深める場に発展的に見直すことが検討されています。また、来年度半ばには、現在各集落から選出され、役場から委嘱された「まちづくり委員」で構成される会議を、地域づくりに関心のある地区の多くの住民が参加し、主体的に地域づくりに取り組む「まちづくり協議会」に発展させることが計画されています。

これらを広く地区住民にお知らせするため、昨年末に広報紙「かくわ」が創刊され、地区の全世帯に配布されました。

※「かくわ」・・・「勇気」「元気」「望み」が集約されており、旧庄内小学校の校章を引用したものです。

## まちづくり庄内地区会議特集

### まちづくり庄内地区会議

#### 総務部 (仮称)

広報紙の作成や新たな組織の検討を行う。参加できない集落サポートなど。

#### イベント事業部 (仮称)

庄内地区運動会に参加しやすいイベントにするなど、新たなイベントの検討。花作りの推進など。

#### 交流部 (仮称)

集落をつなぐ交流会の検討。あいさつ運動の呼びかけなど、地域活動団体と協力して行える仕組みづくりなど。

#### 環境事業部 (仮称)

清掃活動を主体とした地区の環境事業の検討など。



▲海岸一斉清掃の様子



▲旧庄内小学校草刈りの様子



橋本久行会長インタビュー!!

まちづくり庄内地区会議では、各集落から選出された「まちづくり委員」が問題・課題など検討を重ねてきました。その結果、今後何が必要か、何を実行していくか、委員同士の認識が共有されてきたところです。今後は、まちづくり委員だけでなく、各集落の区長さんにも協力いただき、住民さんへの周知や参加を促していきたいと思えます。また、さまざまな分野で活躍している個人・団体にも展開する事業に参加・協力をいただくことも不可欠です。

まちづくりは会社組織のように指揮命令系統があるわけがなく、意見を出し合い、合議制で進めていく必要があります。昨年まとめたまちづくりの「工程表」に沿って、慌てず一歩一歩事業を進めていきたいと思えます。

今年「かくわ元年」であり、まちづくり委員の本気度が試されます。特に、前半六ヶ月が重要であり、運動会の発展的見直しや、まちづくりを住民主体で進める「まちづくり協議会の設立」に全力で取り組みます。また、まちづくりの活動の拠点として、旧庄内小学校の活用についても検討していきたいと思えます。

#### まちづくり委員募集(庄内地区会議より)

まちづくりに関心のある仲間を募集しています。一緒にまちづくりをしませんか。

#### ◆連絡先 企画情報課未来づくり戦略室

☎0859・54・5202



# 共に生きる なごみの里

## 押平女性会



12月22日(土)、押平中央集会所を活用し、子どもからお年寄りまで自由に集える居場所「共に生きる なごみの里」がオープンしました。この日は、押平女性会により赤飯や豚汁など昼食会に提供する料理が準備され、参加者約20人に振舞われました。参加者からは「これまで集まる場がなかったが、このような場所ができてよかった」と声が聞かれました。この交流の場は週1〜2回、12時から15時ごろまで開放が予定されています。

今後は、地域内外で特技を持っておられる方を講師に招き、お茶会、体験・防災学習や健康体操などを企画していきます。



▲押平女性会の皆さん



▶みんなで昼食を楽しみます

### 押平女性会

代表 吉原 美智恵さん  
インタビュー



この取り組みも始まったばかりで、まずは定着させることに力を入れます。男性が集まれるよう積極的にPR活動にも取り組みたいです。押平だけでなく他の地域にもこの取り組みが広がればいいと感じます。

## 地域住民が気軽に集える「交流の場」がオープン!

種原自治会女性会、交流の場大山みらい塾に続き、押平地区で交流の場が開設されました。また、大山口駅前のふれあい茶論 弥生の風では、内装を一部改修しリニューアルされました。



# ふれあい茶論 弥生の風

## 弥生の風



▲畳スペースが完成

1月7日(月)、大山口駅前の「ふれあい茶論 弥生の風」が畳スペースを設置して、リニューアルオープンしました。毎週月曜日から金曜日の10時から15時ごろまで実施されているふれあいサロンの中のさまざまな手仕事や健康体操に活用されます。畳スペースにはこたつもあり、和気あいあいと更にゆったり交流ができるようになりました。外出支援の一助となるよう取り組みが進められます。

▶ふれあいサロンでゆったりと



### 弥生の風

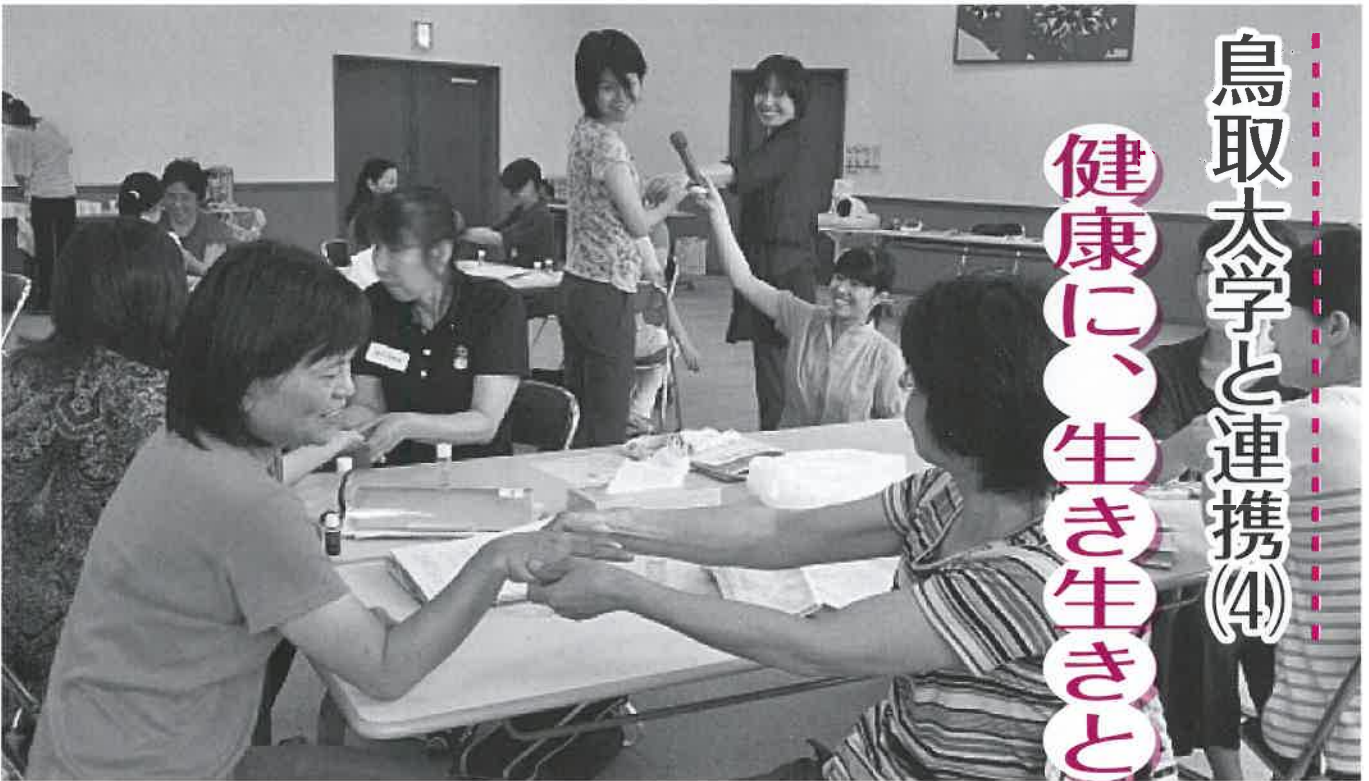
会長 提嶋 敏江さん  
インタビュー



弥生の風は皆さんの協力と支え合いのもと、開館から10年を迎えることができました。新たに改装した場所を活用し、家に閉じこもっている方や、一人暮らしの方、多くの方々に集まっただき、それぞれの生きがいを見つける場、皆さんのよりどころとなればと思います。

# 鳥取大学と連携④

## 健康に、生き生きと



### 健診をより身近に

大山町では、健診（健康診査）を通じて病気を早期に発見し、治療に結びつけることで、町民の皆さんの健康維持と、早期治療効果による総医療費の低減化を目指しています。

このため、町では機会あるごとに健診の受診を勧めています。受診率の伸び悩みという問題を抱えており、町民の健康維持等に対する危機感がありました。

そこで町では、健診とは違う視点の「健康教室」を開催することで、健康や健診への関心を高めてもらい、気軽に受診してもらえないか検討していました。

このたび、家庭における健康維持の中心的役割を担う機会が多い女性に着目し、鳥取大学医学部池田智子講師にご協力いただいた「女性の健康力アップ教室」を開催しました。

### 女性の健康力アップ教室

女性の高齢期における健康は、その移行期である更年期の健康状態に影響されることがわかっています。加齢に伴う心身の変化から自分自身の健康を自ら守る力をも身につけていただくよう開催しました。平成24年6月から8月にかけて4回開講し、40代から50代の女性約60人が参加しました。

#### 第1回目

体のしくみを学ぶとともに、池田講師の講義を聞き、更年期障害の症状と治療法、生活習慣病について学びました。

#### 第2回目

食事・運動、休養の上手なバランスの取り方について学び、自分自身の生活習慣を振り返ってもらいました。特に間食に関する実習では受講生一人ひとりが、市販のお菓子を普段と同じように試食した後、どれだけのカロリーを摂っていたのか確かめ、間食のとり方についても考えました。

#### 第3回目

健康運動指導士の協力による講義と実技実習を行いました。呼吸法やストレッチなど実技をとおして気持ちよさや楽しさを体感しました。

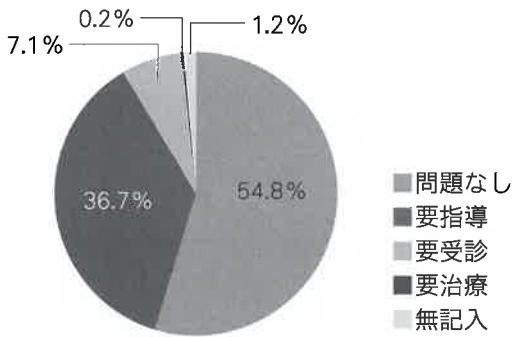
#### 第4回目

ストレスは、更年期症状にも影響を与えますが、この解消法の一つにアロマ（香り）があります。アロマインストラクターの指導で、アロマオイル（香油）を使用したマッサージでリラクゼーション効果を体験しました。

参加された皆さんからは「健康的な生活が心がるようになった」「食事、運動を意識するようになった」「健康を維持するために健診の活用を考えたい」「このような教室を待っていた」などの評価をいただきました。



図1 更年期症状の程度



「問題なし」 = 特に指導や医療は必要ない  
「要指導」 = 食事や運動などの生活スタイルについて保健指導を受け、更年期障害を予防することが望ましい  
「要受診」 = 医師の診察と治療が必要  
「要治療」 = 医師による計画的な長期治療が必要

※簡略更年期指数 SMI による分類

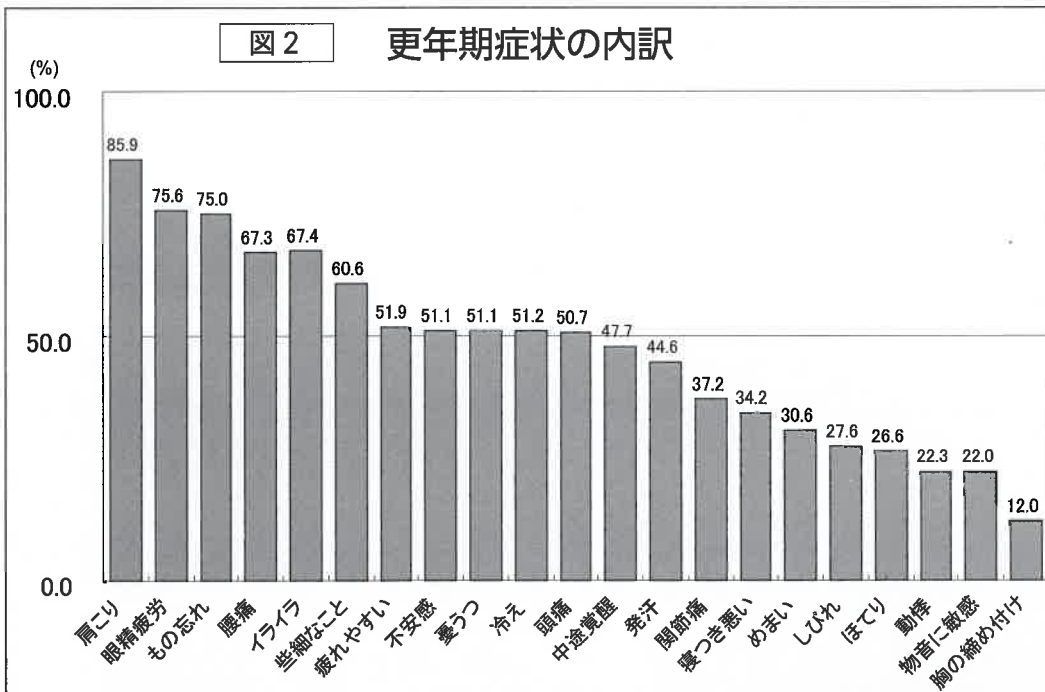
## 大山町における更年期症状の現状

女性は、37歳前後から徐々に女性ホルモンが減少し、閉経後は女性ホルモンが著しく減少するため、さまざまな更年期症状が現れるようになります。この更年期症状の重いものが、いわゆる更年期障害です。

大山町で平成24年4月に40～50歳代の女性を対象に更年期症状に関するアンケート調査を実施しました。この調査において、更年期症状が「ある」と回答された方に、その症状の程度を点数化（簡略更年期指数SMI）していただいたところ、約50%の方に指導や治療の必要性があることが分かりました。（図1参照）

また、更年期症状として回答されたものは、図2のとおり、「肩こり」から「胸の締め付け」に至るまで、さまざまなものがあることが分かりました。体調不良を感じたら、更年期症状を疑い、早めに婦人科などの医師に相談しましょう。

図2 更年期症状の内訳



## 町民の健康のために

保健課では今回、「女性の健康力アップ教室」の参加者を対象に、教室で学んだことをおさらいできるように、フォロー教室を開催し好評を得ることができました。保健課では、このような取り組みの成果を踏まえ、今後とも町民の健康ライフを支援する事業に取り組むこととしています。



▲第3回目の教室の様子

# 平成25年 成人式



▲記念植樹を行いました

## 晴れて 大人の仲間入り



1月3日、保健福祉センターなわで成人式が行われました。平成4年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた町在住者及び出身者が対象で、今年成人に仲間入りしたのは168人。この内、142人が式典に参加しました。

久しぶりに友達同士が再会し、お互いに成人となったことを喜び合いました。また、多くの来賓の皆様にもお祝いしていただきました。

式典終了後、成人者有志による成人式実行委員会が主催する、交流会がにぎやかに行われました。また今回は、今年鳥取県で開催される全国植樹祭にちなみ、記念の植樹も行われました。

### 成人代表謝辞

中 晃久 さん

昨年2012年は、4年に1度のスポーツの祭典オリンピックがロンドンで開催されました。競技を終えた選手たちは、周囲に対して心からの「感謝」を口にしていました。選手たちが大舞台で、大きな重圧を感じながらも日々の練習の成果を出し切ることができたのは、支えてくれた家族や友人、仲間たちの存在があったからこそだと気づかれました。



成人となったこれからは、今まで支えてくださった方々に「感謝」の気持ちを持ちながら、一人ひとりがどんな形であっても社会に参加し、貢献していくことが大切だと考えます。

(要約)



▶よい記念になりました



## 交流会 成人式実行委員の皆さん

← 楽しい交流会ができるよう7人の実行委員が10月から何度も話し合い、この日に向けて準備をしてきました。

(左から小畑美玖さん、渡邊瞭さん、山本達也さん、西山歩実さん、林原大貴さん、平井真利加さん、中田明李さん)



# 名和地区の保育所再編について ご意見を募集しています。

名和地区の保育所再編につきましては、合併後、住民説明会や教育審議会の答申を踏まえ、3保育所を統合し、1保育所を残す方針で検討してきました。

候補地については、小・中学校や名和インターの近くが望ましいとの判断から、名和中学校の南側を選定しました。

候補地が決定し、名和地区の保育所再編方法について、教育委員会で協議を重ねてきましたが、12月18日に開かれた第14回教育委員会で、名和地区の保育所再編方針が示されました。

教育委員会の方針は、



▲名和拠点保育所位置図

**拠点保育所のほか、庄内保育所を残す。**

ただし、集団活動ができないほど少人数では保育の効果が望めないため、園児数が概ね30人以上という共通認識を持って緩やかに一園にしていく。

というものです。

今後、広く住民の皆さまのご意見を伺い、平成25年の早い時期に再編方針を最終決定する予定です。名和地区の保育所再編につきまして、皆さまのご意見を募集しています。

## 1. ご意見等の提出方法

平成25年2月15日(金)までに、大山町ホームページに掲載している様式または教育委員会事務局及び本庁総務課・各支所総合窓口課に用意している様式を用いて郵送、ファックス、Eメール等のいずれかの方法でお送りください。

## 【送り先】

〒689-3211 大山町御来屋263-1 大山町教育委員会事務局 幼児教育課 宛  
FAX: 0859-54-5217 Eメール: youjikyoku@daisen.jp

※いただいたご意見は名和地区保育所再編に向けての参考とさせていただきます。それぞれのご意見には直接回答はいたしませんのであらかじめご了承ください。



## 第8回 なかやま公民館まつり

中山公民館で活動されている文化教室や各種団体が、日ごろの学習の成果を披露します。また23日(土)には大山学講座もあわせて開催します。みなさんぜひお出かけください。

- ◆日時 2月23日(土)・24日(日) 9時～16時
- ◆場所 生活想像館(中山温泉館隣)
- ◆内容 作品展示(23,24日)、舞台発表(24日)など

### 第6回大山学講座 講演「大山恵みの物語」

「梨の花は春の雪」など数々の著書の作者である松本 薫さんを講師に大山の恵み・魅力について講演いただきます。

- ◆日時 2月23日(土) 14時～16時
- ◆場所 生活想像館
- ◆その他 大山公民館(13時20分発)から名和公民館を經由し会場まで送迎します。(送迎定員20人)  
希望される方は2月15日(金)までにお申込みください。



松本 薫さん

◆申込み・問い合わせ先 中山公民館 ☎0858-58-2334

## 新年のスタートをマラソンで!

〜元旦マラソン〜

年末の悪天候が一変し、すばらしい快晴のもと、1月1日に毎年恒例の元旦マラソンが行われました。

参加者全員で名和神社に初詣をしたあと、新春の風をうけて自分のペースでコースを走り、さわやかな汗を流しました。



▲寒さのなか元気よくスタート!

## 伝統行事「鳥追いと七草」

1月6日(日)、大山公民館で「鳥追いと七草」を行いました。

これは、地域の伝統行事を子どもたちに体験してもらい、そして継承していくため、毎年行っている行事です。

子どもたちは、春の七草について説明を受けたあと、大山公民館周辺で七草を摘み、鳥追いの歌を教わりました。

そして最後に、摘んできた七草で作った七草がゆを参加者全員で食べ、今年の無病息災、平穏豊作を祈念しました。地域に伝わる鳥追いを実際に体験した一日でした。



▲声を合わせて「ホーイホイ!」

## 弥生文化シンポジウム とっとり倭人伝

開催のお知らせ!

が予定されています。

「弥生時代とはどんな時代なのか?」「妻木晩田遺跡とは?」を楽しく考える機会になることでしょう。

新たな歴史ロマンを発見してみませんか!



大塚 初重  
明治大学名誉教授

◆日時 3月9日(土)

13時～16時30分

◆会場

米子市淀江文化センター

さなめホール

◆申込み(参加費無料)

参加希望の方は、3月1日までに左記へお申込みください。

◆問い合わせ先

県立むきばんだ史跡公園  
☎0859-37-4000  
FAX 0859-37-4001  
電子メール mukibanda@pref.tottori.jp

## アメリカ研修を終えて

山中中学校 3年 細谷里咲子

7月25日から8月5日まで、本当にあっという間の12日間でしたが、数え切れないほどたくさんの方のことを経験することができて、今年の夏休みは、最高の思い出となりました。

アメリカに着陸する時点で、飛行機の窓から見た風景にまず感動しました。夜に、ホストファミリーと対面しましたが、とてもワクワクしました。私とKatiは、同じ年の同じ誕生日だということもあり、会ったときから一気に距離が縮まったように思います。

それからの日々は、楽しい体験をたくさんしました。市役所でのウェルカムレセプションでは、大歓迎を受けました。私はトップバッターでのスピーチだったので、さすがに緊張して心臓がバクバクしていましたが、あちらの人たちはノリがよいので、私の一言一言に反応してくださり、とても気持ちよく話すことができました。

国が違っても、同じ物を見たり体験したりして共感したときは、同じような感情が流れるし、自然と会話がはずみ、心は近いんだなあと思いました。特に妹のkrissyとは、全く壁を感じず遊んでいました。彼女に「Do you love me?」と聞かれ、「Yes!」と答えると大満足の様子で、私も同じように、「Do you love me?」と言うと、当然のような顔をして「Yes! I love Risako. She loves me.」と言うのがおかしかったです。

「百聞は一見に如かず」ということわざがありますが、体験を通して感じたこと、学んだことに勝るものはないと改めて感じています。今すぐに答えは出てなくても、大人になっていく生徒たちにとって、将来にわたって大きな財産になっていくことは間違いないと確信しています。

アメリカ滞在中、テメキュラ市の方々が私たちを温かく迎えていただいていることをいつも感じていました。私たちのことを最優先に考えていただき、そのために親身になって労力を惜しまれない姿に、交流の歴史を感じています。

最後になりましたが、多くの方のお世話になり、テメキュラ交流研修を終えることができました。関



▲とてもかわいかったkrissy

お別れする前日の夜、サンキューカードに、私はDisenbacher 家の人たちの似顔絵と感謝の言葉を書きました。とても心を込めて描いたので、喜んでもらえてホッとしました。お別れする日は、これがホントのホントに最後のお別れなんだなあと思うと、もう少しで泣きそうになりました。何度も何度も家族とハグをして別れを惜しみました。

これからも、ホストファミリーとは連絡を取り、またいつか絶対に、ホストファミリーの家に戻りたいと思っています。そして、Katiかkrissyが、日本に来るときがあれば、ぜひ、我が家に来てほしいと思います。



係されたすべての皆様に感謝申し上げます。そして、テメキュラ市との交流が続いていくことを願っています。

▶ Richard & Donna 夫妻と



## テメキュラ市 訪問記④

(最終回)

昨年(2013年)の7月25日から8月5日の日程で、大山町の姉妹都市アメリカのテメキュラ市を中学生8

人が訪問しました。これまで3回にわたり参加者の感想の一部を紹介してきましたが、今回で最終回となります。今回は、大山中学校3年生の馬田あすかさん、中山中学校3年生の細谷里咲子さん、中山中学校の高橋校長の感想文の要約です。

### 発見盛りだくさんの研修

大山中学校 3年 馬田あすか

アメリカへ出発する日、私はアメリカに着くまで不安と楽しみにあふれていました。

しかし、アメリカに着いてからは、そんな思いはどこかへ消えてしまうほど、楽しく、充実した12日間を送ることができました。

見たこと、感じたこと、思ったこと、したこと1つ1つがとても印象強く残りました。

とても印象に残った1つ目は、アメリカの食べ物です。アメリカの朝食は、シリアルやフルーツ、マフィン、ドーナツを食べる日が多かったです。朝食を食べるというよりも、おやつを食べているような感じでした。日本のように、朝から魚や肉などを食べないことに驚きました。

2つ目は、施設見学などで見たこと、感じたことです。エンジェルス対レイズの大リーグ観戦は、とても楽しみにしていました。アメリカでは球団に応援団がないため、日本の野球観戦よりも静かで驚きました。マルガリータミドルスクールの訪問では、校内を見学しました。アメリカは、先生の教室に生徒が行くのでたくさんの教室がありました。

3つ目は、ホストファミリーと過ごした時間です。ホストファミリーとは、とても楽しい時間を過ごすことができました。

4つ目は、コミュニケーションについてです。最初は、アメリカの人が何を言っているのか聞き取ることができなくて、なかなか話しかけることができませんでした。しかし、何回も聞いているうちに少しずつ答えることができるようになりました。

この研修を通してたくさんのことを学び、経験することができました。この経験は、これからの生活に生かしていけることがいっぱいでした。一生忘れないようなアメリカ研修にすることができてよかったです。



▶ホストファミリー宅にて

### テメキュラ交流研修を終えて

中山中学校 校長 高橋 紳夫

大山町内3中学校の生徒8人で、国際交流事業として、カリフォルニア州テメキュラ市にホームステイを中心とした研修に行ってきました。

この事業に先だち、5月11日の夜から参加生徒が集まり、大山町の中学校代表として8回に渡って研修をしました。研修を重ねるにしたがって、異なる中学校で生活している生徒たちが打ち解け、お互いを理解し合いながら、協力して研修が進んで

いったように感じました。研修を重ねる中で、しっかりと自分を表現する自信をつけていったように思います。

表敬訪問を行ったテメキュラシビックセンターでは、「大山町の紹介」「学校紹介」等、何も見ないでしっかりと前を向き、英語でプレゼンテーションを行うとともに、「ふるさと」の合唱、「さくら」の演奏をしました。プレゼンテーション終了後、参加された多くの皆さんから素晴らしいプレゼンテーションだったと賛辞をいただきました。

ホームステイをした生徒たちは、ホストファミリーとの交流を通して貴重な体験をしたと思います。

## お宝展示

図書館は、町民のみなさんから貴重な資料を寄贈していただいています。

その中から、2月9日(土)～3月9日(土)の期間に下記の資料を図書館本館で展示します。

- ①鈴木三重吉が主宰していた赤い鳥社発行  
「赤い鳥(大正10年1月1日)」
- ②大正通信社発行「写真通信」

この2点は、ともに大正時代の資料です。

その他、昭和初期の頃と思われる鳥取・島根の風景写真の郵便はがき22枚も同時展示いたします。

どうぞ図書館へお出かけください。

※貴重な資料等ございましたら図書館へご連絡ください。



### 司書おすすめの本

『女猟師 わたしが猟師になったワケ』 田中康弘著 柘出版



危険で厳しい狩猟の世界に入った、5人の女猟師を追ったルポルタージュです。

猟銃を担いで山を駆け、鹿や猪、熊をも相手にし、仕留めた獲物も自分たちで解体する。猟に対するスタンスはさまざまですが、どの女性もたくましく生きています。銃をかまえる姿や猟犬の様子など、写真も多く掲載されていて楽しめます。

「命を食べる」ということを改めて考えさせられる一冊です。(ま)

## 2月の図書館行事

23日(土)

24日(日)

『雑誌のリサイクル市』

9:00～17:00

名和分館

## 図書のご案内

### 一般・文学

- ★風はこぶ/青木奈緒
- ★書物審問(ランキジション)/赤城毅
- ★泥酔懺悔/朝倉かすみ
- ★秃鷹の要塞/荒山徹
- ★なでし子物語/伊吹有喜
- ★ことり/小川洋子
- ★繚乱/黒川博行
- ★チャイナ・インベイジョン/柴田哲孝
- ★君想曲/新堂冬樹
- ★やむを得ず早起き/関川夏央
- ★ウエストウイング/津村記久子
- ★めぐり逢い/鳥越碧
- ★謎解きはディナーのあとで 3/東川篤哉

### その他

- ★われ悩む、ゆえにわれあり/土屋賢二
- ★あれから12年、私は今・・・/井上美由紀
- ★隣保館/大北規句雄
- ★家仕事ごよみ
- ★わが国鉄時代vol.9
- ★家族・親子トランプ入門/土屋書店編集部
- ★オツな日本語/金田一秀穂

### 児童書・絵本

- ★はんなちゃんがめをさましたら/酒井駒子
- ★きかんしゃがとおる/レナードワイスガード
- ★ペチューニアのうた/ロジャー デュボワザン

### 地域資料

- ★写真アルバム 米子・境港・西伯・日野の昭和

## 小地域懇談会の報告

本年度も区長さんや自治会長さん、社会教育推進員のみなさんのお力添えにより、10月中旬から12月の中旬まで「地域づくりの要は、良好な人間関係」をテーマに小地域懇談会を行いました。また、300人を超える推進者のみなさんには、大変お世話になりました。

今回は、参加者のみなさんからいただいたアンケートの結果について、概要を報告します。

### 参加者について

参加者数は1,180人、参加率は22%、高校2年生から103歳まで、今年も1,000人を超す、みなさんに参加していただきました。

男女比を見ると「男性59%、女性33%、未記入8%」という結果でした。

昨年比べて女性の参加率が3ポイント上がっていますが、男女共同参画の取り組みが進むなかで、女性の方の参加が望まれます。

年代別では「60代38%」「50代25%」「70代16%」で、50代〜70代で参加者のおよそ8割を占めています。若い人の参加があれば、話し合いもさらに深まるのではないのでしょうか。

### 参加回数について

「初めて〜5回」までが、53%、「6

回〜10回以上」が46%という結果でした。全体的に見ると、新しい方の参加も多くあります。

### 話し合いの内容について

「とてもよかった21%」「よかった69%」「あまりよくなかった7%」「よくなかった1%」という結果でした。参加者のみなさんの90%の方から肯定的な評価をいただきました。4年前から進めている人権そのものについての学習、「普遍的な視点からの学習」について理解が深まってきた結果だと思います。

### 話し合いへの参加について

88%の方に肯定的な評価をいただきました。昨年比べると10ポイントのアップです。参加型の学習のよさについて理解していただいている結果だと思います。

### 自分を振り返って

「とても参考になった20%」「参考になった67%」「あまり参考にならなかった10%」「参考にならなかった1%」という結果でした。87%の方が肯定的な評価をしておられます。これまで継続された小地域懇談会の成果だと思います。

アンケートの詳しい内容、分析は、大山町同推協の広報誌「ぬくもり」18号でお知らせする予定です。

平成24年度大山町男女共同参画講座

## 早春 シャンソンショー♪ (笑)

～男女共同参画の思いをのせて～

- ◆日 時 3月9日(土) 13時30分～15時  
(受付13時～)
- ◆場 所 人権交流センター(大山町茶畑)
- ◆参加費 300円(茶菓子代等)
- ◆募集人数 50人 ※先着順です。
- ◆受付 電話・FAX・Eメールで2月27日までにお申込みください。
- ◆内 容 シャンソン歌手・柳井沙羅さん(鳥取県出身)の素敵な歌と愉快的トークをお届けします。
- ◆託 児 小学校入学までを対象に託児を設置します。希望される場合は、2月27日までにお申込みください。
- ◆申込み・問い合わせ先 人権推進課(人権交流センター内)  
☎0859-54-2286 FAX 0859-54-2413  
Eメール jinken@daisen.jp

## 受賞おめでとうございます

～人権教育推進に貢献～

永年にわたって、ハンセン病の正しい理解のための啓発活動や交流活動に尽力された荒井玲子さん(明間)と、平成17年から「鳥取県人権教育アドバイザー」として人権教育、社会教育の推進に尽力された戸野祐太郎さん(新坪田)が平成24年度鳥取県教育委員会表彰を受賞されました。



荒井 玲子さん



戸野 祐太郎さん

診療所 待合室  
「聞く力」

大山口診療所  
久野 淑枝

天性なのかセンスなのかとも「聞く力」があつて、教えられたわけでもないのに簡単に会話の相手にコミットすることができて、なぜかその人といると居心地がよいと相手に安心感を与えることができる人がいます。

一方で、話を「聞く」ことがまったくできず、当人が気付かぬうちに、相手手を不愉快どころか不安にってしまう人もいます。商業の世界ならば売上に関わってきますが、医療・福祉・介護の世界では、人の健康に関わる問題であり、この分野に従事する人は特に注意が必要です。

聞き上手になるには、阿川佐和子著『聞く力』の中に、いかに上手に人から話を聞き出すかの秘けつが軽妙なタツツで書かれています。大事なことをいくつか抜粋してみます。

面白そうに聞く。相手に共感して真面目な態度で聞く。  
観察を生かす。相手の仕事、趣味を推察して話の糸口をつかむ。  
相槌の極意は親身にひたすら聞き、

「もつと聞きたいです」と促しのサインを出す。

相手の目を見る。できるだけ視線をそらさず目の高さを相手の高さに合わせる。

相手の話のテンポに合わせる。特に認知症などでは質問に返答がなく、家族が答えてしまい、「本人はどう考えているんだろう」と思われることがある。もし時間が許されるのなら相手の言葉が出るのを待つことが大切。

慰めの言葉は2秒後が良い。経験的に1秒だとわざとらしく、3秒だと長すぎて、2秒くらいが適当らしい。

この本が売れる背景には、いかに人がコミュニケーションに悩んでいるかという現実があるのかもしれない。何でもマニュアル化するのはいざという感じがしないでもないですが、マニュアルはそれさえすればよいというものではなく、最低条件にすぎず、状況に応じて相手を察して行動できるようにすることが理想だと思います。

話を聞いてあげることができれば、それだけでも何らかの安らぎを与えてあげられるのは確かです。もしも誰かとうまくいっていないのなら、自分だけが言いたいことを一方的に言っていないか、しばし口を閉じて、相手の話を「聞いて」みるのも一法でしょう。

ま まあすごい 感動すること 健康のあかし  
(投稿してくださった方 愛育委員さん)



(イラスト) 長谷川由美さん

《一言コメント》

人間の脳には、数百億個にも及ぶ脳細胞があるとされています。そして、人はその多くの脳細胞を使って、喜んだり、悲しんだり、不安に思ったり、そして感動したりします。

感動することは、脳を活性化していきます。脳が活性化すると、日常の様々な出来事に感動することができます。そして、その感動が、また脳を活性化してくれます。

年齢は関係ありません。若い人も、高齢の人も、感動することは、健康のあかしですね。

鳥取県立精神保健福祉センター所長 原田 豊

「こころの健康コーナー」  
「こころの健康」に関連する内容を掲載します。

「こころの健康カルタ」…心の健康について正しい知識を持つていただき、より健康な町になることを願って作成しました。



「こころの健康カルタ」の利用について

日々の暮らしの中で大事にしたい言葉や行動が読み札になっています。心の健康づくりの一環として、このカルタを保健課で貸し出しています。また、こころの健康カルタ普及員による普及活動もおこなっています。各種会合、地域の行事に活用してみませんか？

＜心の健康カルタ、心の健康相談 についての問い合わせ先＞  
保健課 ☎0859-54-5206

＜お知らせ＞

「こころの健康フェア」

◆日時 3月24日(日) 12:30～17:00

◆場所 保健福祉センターなわ

映画無料上映会「ツレがうつになりまして」や、昨年大好評でした現役小児科医 Dr. YUBIさんによるトーク&ライブ、町内作業所によるバザー、新たに、子育てサークルさんによるフリーマーケットなどを行います。

詳しくはチラシをご覧ください。



▲パッケージにもこだわりがいっぱい

香取村に昨年オープンした「大山ものづくり学校」(運営:山陰sacca)が、このたび「かりんとう」を販売することになり、1月9日(水)役場大山支所で試食会がありました。

大山町産の小麦や牛乳を使い、ヘルシーで素材の良さを感じられるよう工夫がされています。

試食会には約20人が参加し、アンケート用紙に熱心に意見や感想を書き込んでいました。

「大山のかりんとう」は、道の駅大山恵みの里でも販売されます。

## 「大山のかりんとう」できました

株式会社ファミリー(稲田二千武社長)の創業50周年を記念した地域貢献の一環として、大山町にマツサージチェア10台が寄贈されました。寄贈を受けた大山町では、マツサージチェアを役立ててもらうため、町内8カ所の福祉施設と2カ所の公共施設に設置していただくことになりました。



▲チェアの特徴を説明する稲田社長(左)

## マツサージチェアの寄贈がありました

貸与式が行われ、寄贈した稲田社長は「マツサージは血行をよくして疲労回復に効果がある。みなさんの健康維持に利用してもらえたら」と話されました。

1月10日(木)、大山きやらぼく保育園で「とんどさん」が行われました。「とんどさん」には、年中から年長児クラスに通う子どもたちの祖父母約50人も参加し、準備の段階から大活躍でした。

とんどさんを囲み、子どもたちが、おじいさんやおばあさんたちと一緒に歌を歌ったあと、とんどさんに火がつけられました。正月飾りや子どもたちの書初めも炎の中で灰になり、天高く舞い上がりました。



▶とんどさんの火を囲み、無病息災を願いました

## 無病息災を願って「とんどさん」

## 受賞おめでとうございます



▶高見明男さん

## 30年勤続スポーツ推進委員表彰

11月29日、長崎市で開催された「第53回全国スポーツ推進委員研究協議会」において、高見明男さん(塩津)が公益社団法人 全国スポーツ推進委員連合より「30年勤続スポーツ推進委員」として表彰されました。

高見さんは、長らく中山地区において野球、バレーボール、綱引き等の指導者として町内のスポーツ振興に貢献されてきました。今後も町内の社会体育の振興にご尽力いただくことと楽しみに、ひきつづきのご活躍を期待しています。



平成24年分確定申告から

## 生命保険料控除が変わりました

平成24年1月1日以後に締結した保険契約等（新契約）について、「介護医療保険料控除」が設けられました。

新契約については、一般生命保険料控除、介護医療保険料控除及び個人年金保険料控除の所得税控除額がそれぞれ最高4万円、合計12万円となりました。

なお、平成23年12月31日までに締結した保険契約等（旧契約）については、これまでと同じく、一般生命保険料控除及び個人年金保険料控除がそれぞれ最高5万円、合計10万円です。

ただし、新契約と旧契約の両方で計算するときは、新契約の控除額と同じです。

平成26年1月から

## 記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されます

### ◎対象となる方

事業所得、不動産所得又は山林所得を生ずべき業務を行う全ての方です。

※所得税の申告の必要がない方も、記帳・帳簿等の保存制度の対象となります。

### ◎記帳する内容

売上げなどの収入金額、仕入れやその他の必要経費に関する事項を帳簿に記載します。

記帳にあたっては、一つ一つの取引ごとではなく日々の合計金額のみをまとめて記載するなど、簡易な方法で記載してもよいことになっています。

### ◎帳簿などの保存

収入金額や必要経費を記載した帳簿のほか、取引に伴って作成した帳簿や受け取った請求書・領収書などの書類を保存する必要があります。

### 【帳簿書類の保存期間】

保存が必要なもの		保存期間
帳簿	収入金額や必要経費を記載した帳簿 (法定帳簿)	7年
	業務に関して作成した上記以外の帳簿 (任意帳簿)	5年
書類	決算に関して作成した棚卸表その他の書類 業務に関して作成し、又は受領した請求書、 納品書、送り状、領収書などの書類	5年

◆問い合わせ先 米子税務署 ☎0859-32-4121

### 《国税・地方税の申告は電子申告で》

#### ○国税の電子申告・納税について

一国税庁ホームページ  
<http://www.e-tax.nta.go.jp/>

さあ! ネットで申告



#### ○地方税の電子申告について

一地方税電子化協議会ホームページ  
<http://www.eltax.jp>



### 米子税務署からのお知らせ

米子税務署の確定申告の申告会場は次のとおりです。

- ◆期 間 2月12日(火)～3月15日(金)
- ◆受付時間 9時～16時(※土・日をのぞきます)
- ◆場 所 米子コンベンションセンター(ビッグシップ)
- ◆問い合わせ先

米子税務署 ☎0859-32-4121

申告書の作成・提出はe-TAX(イータックス)または郵送で!

確定申告期間中の申告会場は混雑が予想されます。

国税庁ホームページの「確定申告等作成コーナー」や確定申告の手引き等を参考に申告書を作成され、「国税電子申告・納税システム(e-TAX)」や郵送等により提出されることをお勧めします。



# 所得税・住民税の申告は3月15日(金)までです

平成24年分所得税の確定申告、平成25年度個人住民税(町県民税)の申告の時期になりました。日程表をご覧ください、なるべく指定日にお越しください。

◆受付時間 (午前) 9時～11時 (午後) 13時～16時

月日	曜日	午前(受付時間9:00～11:00)	午後(受付時間13:00～16:00)	申告会場
		対象部落名	対象部落名	
2月4日	月	還付申告受付(給与・年金)、確定申告相談(中山地区)		役場本庁舎 第3・4 会議室
2月5日	火	還付申告受付(給与・年金)、確定申告相談(大山地区)		
2月6日	水	還付申告受付(給与・年金)、確定申告相談(名和地区)		
2月7日	木	還付申告受付(給与・年金)、確定申告相談(全地区)		
2月8日	金	還付申告受付(給与・年金)、確定申告相談(全地区)		
2月12日	火	中山口・内蔵・北御崎・曲松・浜ノ上団地・阿弥陀山・中山Mコーポ	潮音寺・栄田・金屋・植松・南御崎	中山農村 環境改善 センター
2月13日	水	下田中1区・中林・赤坂	羽田井・下田中2区・ナスパルタウン・下甲	
2月14日	木	八重・樋口・退休寺	束積・石井垣・下市駅前・春日・因ノ庄・さざんか台団地	
2月15日	金	萩原・報国・塩津・殿河内・二本松・香取	上市・下市・高橋	
2月18日	月	岡・林之峯・庄田・大中尾・住吉・中池谷・西住吉	中尾・松河原・長野	
2月20日	水	平田・稲光・保田	上万・富岡・安原	大山支所 第1会議室
2月21日	木	荘田・長田・あずみの郷	妻木・上野・末長	
2月22日	金	平木・中高2区・唐王・やすらぎの里	中高1区・神原・上中高・野田・清原	
2月25日	月	中高3区・中高西区・栄・新栄・大山口・大山口団地・大山口新団地	福尾・所子・末吉	
2月26日	火	畑・蔵岡・明間・あけまの森・大山・前・平	國信・原・別所	
2月27日	水	種原・一の谷・美野留・坊領(1～4班)	佐摩・宮内・香取・飯戸・下槇原・大谷	役場本庁舎 第3・4 会議室
2月28日	木	赤松(上口・下口・奥村)・中槇原・今在家・今在家住宅	坊領(5～8班)・赤松(中口・河原)	
3月4日	月	倉谷・峯小竹・小竹・ひかりが丘・八景台	上前谷・下前谷・上木料・下木料	
3月5日	火	上坪東・上坪西・陣構・楽仙	下坪・西坪・駅前	
3月6日	水	古御堂・文珠領・中村・大塚・福田・千歳	富長中・富長西・古原・茶畑・押平・塚根	
3月7日	木	東高田・新高田・押平1区・大雀	富長東・上高田・西高田・押平2区・押平3区・南高田・上福	役場本庁舎 第3・4 会議室
3月8日	金	坪田3区・東谷・門前・上大山・神田・香取弥生	坪田1区・坪田2区・旧奈和・栃原・渡道	
3月11日	月	梶原・菅団・下大山・新坪田	御来屋 東・1・2・3・4・5区	
3月12日	火	御来屋 6・7・8・9・10・11区	御来屋 南・みどりのぞみ区・漁港団地	
3月13日	水	未申告の方(中山地区)		
3月14日	木	未申告の方(大山地区)		役場本庁舎 第3・4 会議室
3月15日	金	未申告の方(名和地区)		

※2月4日～8日までは、給与・年金所得者の所得税の還付申告を行います。

また、給与・年金所得以外に農業、営業、その他の所得がある方や医療費控除等の相談も行います。

## 年金所得者の方へ

公的年金収入金額が400万円以下であり、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、所得税の確定申告は必要ありませんが、次に該当する場合は住民税申告が必要です。

- ①「公的年金等の源泉徴収票」に記載されている控除以外の各種控除の適用を受ける場合。(社会保険料控除、生命保険料控除、地震保険料控除、医療費控除等)
- ②公的年金等に係る雑所得以外の所得がある場合。

申告に必要な領収書、証明書などは整理してお持ちください。

◆問い合わせ先 税務課 ☎0859-54-5208

## 八頭町と災害時における 相互応援協定を締結

昨年12月17日(月)に鳥取県知事公邸において、鳥取県知事を立会人とした八頭町との災害時における相互応援協定の締結式を行いました。

このたびの協定は、東日本大震災を教訓とし、自治体同士の相互応援・相互連携の重要性を再認識し、距離的に同時被災をする恐れが少ない八頭町、大山町の両町において、一方の町が被災した場合に、迅速かつ的確に、被災した町への応急措置等の支援及び一



▲締結式でがっちりと握手を交わす森田町長と平木八頭町長、平井知事

これにより、県及び県内39市町村間の協定では想定されていなかった一般行政事務の相互支援等が可能となりました。

## 「津波警報が変わります」

気象庁では、平成25年3月7日から、改善した津波警報の運用を開始します。巨大地震の発生により東日本大震災級の津波を予想した場合、大津波警報に「巨大」という言葉を用いて発表しますので、最大限の避難を行いましょ

う。新しい津波警報などの詳しい内容は、気象庁ホームページをご覧ください。もしくは検索サイトで「津波警報が変わります」と入力し、そのリンク先に移動してください。

また、津波警報などを見聞きした場合、直ちに安全な場所(高台や避難ビル)へ避難することが重要ですが、海岸付近で「強い揺れ」「長くゆっくりとした揺れ」を感じた場合も自らの判断で直ちに安全な場所へ避難することが重要です。

いざという時には、自らの判断で安全な場所へ避難して、命を守ってください。

### ◆問い合わせ先

鳥取地方気象台防災業務課  
☎0857-29-1313

## 虐待を なくすために⑥

### すべての人を虐待から守る

このコーナーで5回にわたって「虐待とは何か」「当事者やまわりにいる人は何ができるのか」を連載してきました。

今回はそのまとめとして、4つの注意点を挙げたいと思います。

#### ①「おかしい」と感じたら

##### 迷わず連絡

みなさんからの相談、連絡が、虐待されている人の命を守ります。

#### ②「そんなつもりじゃ

##### なかった」は言い訳

「しつこい」とか、「年寄り」は言うことを聞くものだ」といった考えなどは、言い逃れにすぎません。

#### ③ひとりで抱え込まない

虐待してしまいそうな人、虐待してしまった人、あれは虐待

かもしれないと悩んでいる人もぜひご相談ください。

#### ④虐待は

##### 特別なことではない

児童虐待に関しては、「児童虐待防止法ができたから虐待が増えた」のではなく、「虐待かもしれない」と気づく方、そしてどこへ連絡してよいかわかった方が増えたために、相談件数が全国的に急増していると思われま

### ◆問い合わせ先

高齢者・障がい者への虐待  
(地域包括支援センター ☎0859-54-5207)  
児童・生徒など未成年への虐待  
(教育委員会幼児教育課 ☎0859-54-5219)  
配偶者からの暴力  
【ドメスティックバイオレンス：DV】  
(人権推進課 ☎0859-54-2286)

## 藤田保健師に「母子保健奨励賞」

5歳児健診の先駆的取り組みに評価



▲藤田よう子保健師

このほど、福祉介護課の藤田よう子主幹保健師が、母子保健の発展と向上に活躍した個人をたたえる「母子保健奨励賞」を受賞しました。大山町は全国に先駆けて「5歳児健診」を始めましたが、その中心的役割を果たした藤田保健師の功績が高く評価されたものです。



▲5歳児健診の様子

また、あわせて「毎日新聞社賞」も受賞しました。東京で行われた表彰式では、受賞者を代表して事例発表も行い、大山町の先駆的な取り組みが、あらためて注目を浴びました。

### 5歳児健診ってなに？

子どもの健診は、法律に基づき1歳6か月、3歳及び就学時に健康診断を行うこととされています。しかし、法律に基づく健診だけでは、3歳から就学時まで約2年間公的な健診がありません。

「5歳児健診」はその空白を埋めるものとして、旧大山町で平成8年度に全国に先駆けてスタートしました。現在、町内においては「3歳児健診の次は5歳児健診」がすっかり定着していますが、全国的にはその重要性が徐々に理解され、取り組みを始めようとする市町村が増えています。

大山町の健診会場では、医師、心理士、保育士、教員、栄養士、保健師が5歳児を広い視点から見つめ、保護者とともに成長を支援する体制を組み、健診を実施しています。

## 国民年金の保険料は、忘れずに納めましょう！

●保険料は便利な口座振替をおすすめします。

①毎月、金融機関等に出向くことが無くなり便利です。夜間や土日などの時間しかとれない方には、手間いらずです。

②通帳が家計簿や領収書代わりになって便利です。引き落としのつど「ネンキン」等と記帳されますので整理が簡単です。

●口座振替による「**※早割**」にすると保険料が50円割引されお得です。保険料の一部免除の承認を受けている方は、早割りの対象となりません。

※通常の口座振替の振替日は翌月末ですが、届出により、当月末日振替にすると毎月50円の割引になります。

●申込手続きは

口座振替の申込みは、預貯金口座をお持ちの金融機関（郵便局を含む）の窓口、または年金事務所まで受け付けています。（申込用紙は役場住民生活課・各支所総合窓口課にもあります。）申し込みには、年金手帳・納付書などの基礎年金番号のわかるものと金融機関届出印をご準備ください。

●平成25年度年金保険料の口座振替による1年度分（4月～3月分）及び上期6ヶ月（4月分～9月分）の申し込みは、2月末日までです。

◆問い合わせ先

米子年金事務所  
☎0859・34・6111  
役場本庁 住民生活課  
☎0859・54・5210

\*平成24年度の保険料額で比較すると  
(1年度分現金で月々保険料払)  
(1年度分口座振替前納)  
14,980円×12月=179,760円  
→175,990円  
年間3,770円の割引になります。



家畜を飼育する皆様へ

～頭羽数等に関する届出をお願いします～

家畜伝染病予防法が改正され、家畜等（牛、鹿、めん羊、山羊、馬、豚、いのしし、鶏、うずら、あひる、七面鳥、きじ、だちょう、ほろほろ鳥）を飼育されている方は、毎年2月1日現在の頭羽数等について、届出書を提出していただくこととなっています。

この届出がなされない場合、罰則が適用される場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

◆届出先 鳥取県西部家畜保健衛生所  
(〒689-4213 西伯郡伯耆町金屋谷 1540-17)

◆提出期限

- (1) 牛、鹿、めん羊、山羊、馬、豚、いのしし  
平成25年4月15日まで
- (2) 鶏、うずら、あひる、七面鳥、きじ、だちょう、ほろほろ鳥  
平成25年6月15日まで

◆届出様式の入手先

- ・大山町役場農林水産課 (☎0858-58-6116) ・本庁総務課
- ・大山支所総合窓口課及び鳥取県西部家畜保健衛生所窓口
- ・鳥取県西部家畜保健衛生所ホームページ  
<http://www.pref.tottori.lg.jp/seibukaho>

◆問い合わせ先 鳥取県西部家畜保健衛生所  
☎0859-62-0140

子どものための異文化理解体験講座

「わいわいワールド」  
世界の国からこんにちは!

(小学1～6年生対象)

韓国出身のゲストをお迎えし、韓国について楽しみながら学びましょう!韓国で食べられているおいしい料理(おやつ)もみんなで一緒に食べます。

◆日時 3月3日(日) 13時～16時

◆場所 保健福祉センターなわ

◆参加費 無料

◆定員 20人(先着順) ※保護者同伴可

◆申込期限 2月21日(木)

※他地域での開催もあります。

詳しくはお問い合わせください。

◆申込・問い合わせ先

公益財団法人鳥取県国際交流財団米子事務所  
(担当:藤原)

☎0859-34-5931 FAX0859-34-5955

(申込用紙はホームページからもダウンロードできます) URL: <http://www.torisakyu.or.jp/>

◆場所 保健福祉センターなわ

◆日時 2月24日(日)  
13時～

今年も名和公民館サークル「なわカラオケフレンド」の歌謡発表会が開催されます。日頃の練習の成果をお聞かせします。おさそい合わせてお出かけください。

第21回 あなたとわたしの歌謡発表会

☎0120・82・5858

◆予約・問い合わせ先  
ライフサポートセンター  
とっとり

◆料(要予約)

◆その他 秘密厳守、相談無

◆場所 米子コンベンションセンター 第4会議室

◆日時 2月24日(日)  
9時30分～15時

◆対象 どなたでも可能

◆その他 日ごろ、気になっている悩みや困りごとをカウンセラーに話してみませんか?

カウンセラーによる  
休日相談会が  
あります

平成24年度(後期)  
大山町みんなの  
人権セミナー

さまざまな人権問題を学ぶことを通して、家庭、地域、職場、学校などの中で一人ひとりの人権が大切にされるまちづくりを進めていきましょう。

※日程、内容などは講師の都合により変更になることがあります。

日程および内容(第7回)

日時	場所	内容
2月22日(金) 14:00～15:30 ※開演時間にご注意ください	保健福祉センターなわ	「一人ひとりからはじめよう」～人と人とのいい関係～ 講師 新井 良穂さん(米子市人権教育推進員) ★主催者の声 人権政策課に在職するようになって9年。さまざまな立場の方たちと出会っていく中で、自分自身の心の傷を癒してこられました。外国にルーツを持つ人々が200万人以上いるこの国の中で、自分自身を肯定できなかった生い立ちや、人を信じる気持ちを伝えていただきます。

- ①託児(対象は小学校入学までのお子さん)を希望される場合は、開催日の4日前までにお子さんのお名前・年齢を添えて、人権推進課に申し込んでください。
- ②手話通訳を希望される場合は、開催日の14日前までに人権推進課に申し込んでください。

申込み先 大山町人権推進課(人権交流センター内)

☎0859-54-2286 / FAX 0859-54-2413

③この講座は、とっとり県民カレッジの連携講座です。

【主催】大山町、大山町教育委員会、大山町人権・同和教育推進協議会

# 2

2013. February



# 広報だいせん 大山町行事カレンダー

## 主な連絡先

- 大山町役場 (本庁)  
Tel. 0859 - 54 - 3111 (代表)  
総務課 Tel. 0859 - 54 - 5201  
税務課 Tel. 0859 - 54 - 5208  
住民生活課 Tel. 0859 - 54 - 5210  
会計課 Tel. 0859 - 54 - 5209  
企画情報課 Tel. 0859 - 54 - 5202  
議会事務局 Tel. 0859 - 54 - 5213
- 中山支所  
Tel. 0858 - 58 - 6111 (代表)  
総合窓口課  
戸籍・住民関係 Tel. 0858 - 58 - 6114  
福祉関係 Tel. 0858 - 58 - 6112  
農林水産課 Tel. 0858 - 58 - 6116  
農業委員会 Tel. 0858 - 58 - 6115  
地籍調査課 Tel. 0858 - 58 - 6113
- 大山支所  
Tel. 0859 - 53 - 3311 (代表)  
総合窓口課 Tel. 0859 - 53 - 3311  
建設課 Tel. 0859 - 53 - 3186  
観光商工課 Tel. 0859 - 53 - 3110  
勸大山恵みの里公社 Tel. 0859 - 54 - 6600
- 名和分庁舎  
水道課 Tel. 0859 - 54 - 5204
- 人権交流センター  
人権推進課 Tel. 0859 - 54 - 2286
- 保健福祉センターなわ  
保健課 Tel. 0859 - 54 - 5206  
福祉介護課 Tel. 0859 - 54 - 5207  
地域包括支援センター Tel. 0859 - 54 - 2226
- 福祉センターなかやま  
Tel. 0858 - 49 - 3000
- 保健福祉センターだいせん  
Tel. 0859 - 39 - 5018
- 中山農村環境改善センター  
Tel. 0858 - 58 - 6124
- 教育委員会  
学校教育課 Tel. 0859 - 54 - 5211  
幼児教育課 Tel. 0859 - 54 - 5219  
社会教育課 Tel. 0859 - 54 - 5212
- 教育研究所  
Tel. 0859 - 54 - 5221
- 中山公民館  
Tel. 0858 - 58 - 2334
- 名和公民館  
Tel. 0859 - 54 - 2688
- 大山公民館  
所子分館 Tel. 0859 - 53 - 3003  
大山分館 Tel. 0859 - 53 - 8139  
高麗分館 Tel. 0859 - 53 - 4167
- 町立図書館  
Tel. 0858 - 49 - 3010  
名和分館 Tel. 0859 - 54 - 2688  
大山分館 Tel. 0859 - 53 - 3003
- 小・中学校  
中山小学校 Tel. 0858 - 58 - 2439  
名和小学校 Tel. 0859 - 54 - 2070  
大山西小学校 Tel. 0859 - 53 - 3228  
大山小学校 Tel. 0859 - 53 - 3104  
中山中学校 Tel. 0858 - 58 - 2014  
名和中学校 Tel. 0859 - 54 - 2024  
大山中学校 Tel. 0859 - 53 - 3020

日	月	火	水	木	金	土
<b>27</b> 仮装して滑走大会 11:00~14:00 だいせんホワイトリゾート 中の原エリア	<b>28</b> 認知症の人と家族の会 14:00~15:30 保健福祉センターだいせん	<b>29</b> おはなしの会 10:30~11:30 子育て支援センターなわ 乳児栄養相談 13:45~15:00 保健福祉センターなわ	<b>30</b>	<b>31</b> どんぐり広場 10:00~11:30 子育て支援センターだいせん	<b>1</b> 3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター	<b>2</b>
<b>3</b> 第8回生涯学習大会兼 第6回本のあるまちづくり大会 <午前の部> 10:00~12:00 <午後の部> 13:00~16:15 保健福祉センターなわ	<b>4</b> 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ	<b>5</b>	<b>6</b> 行政相談 9:30~12:00 名和公民館	<b>7</b> デイケア 13:30~15:30 保健福祉センターだいせん	<b>8</b> 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん 育児学級 10:00~11:30 保健福祉センターなわ	<b>9</b> おはなし図書館 14:00~14:30 図書館本館
<b>10</b>	<b>11</b> 建国記念の日	<b>12</b> 子育て講座 10:00~11:45 保健福祉センターなわ	<b>13</b> 人権相談 9:00~12:00 人権交流センター 13:00~16:00 大山公民館 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園 行政相談 13:00~16:00 大山公民館	<b>14</b> 健康相談 13:30~14:00 (受付) 保健福祉センターなわ	<b>15</b> 3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター 行政相談 9:30~12:00 福祉センターなかやま 心配ごと相談 9:30~12:00 各福祉センター 育児学級 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま 農業委員相談 13:30~15:00 名和公民館	<b>16</b> ちいさなおはなし会 11:00~11:45 大山公民館
<b>17</b>	<b>18</b> 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ すくすく広場 10:00~11:30 子育て支援センターなわ すくすくベビー広場 13:00~14:00 子育て支援センターなわ	<b>19</b> おはなしの会 10:30~11:30 子育て支援センターなわ	<b>20</b> 赤ちゃんサロン 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま	<b>21</b> どんぐり広場 10:00~11:30 子育て支援センターだいせん	<b>22</b> 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん 大山町みんなの人権セミナー 「一人ひとりからはじめよう」 ~人と人とのいい関係~ 14:00~15:30 保健福祉センターなわ	<b>23</b> 雑誌のリサイクル市 (23・24日) 9:00~17:00 名和分館
<b>24</b> 第21回 あなたとわたしの 歌謡発表会 13:00~ 保健福祉センターなわ	<b>25</b> 農業委員相談 13:30~15:00 大山支所 人権相談 13:30~16:00 中山支所 認知症の人と家族の会 14:00~15:30 保健福祉センターだいせん	<b>26</b> お茶サロンひだまり 10:00~11:30 子育て支援センターなわ ほのぼのたいむ 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま 乳児栄養相談 13:45~15:00 保健福祉センターなわ	<b>27</b> 法律相談 9:30~11:30 保健福祉センターなわ 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園	<b>28</b> 認知症の人と家族の会 12:30~14:00 ル・ソラリオンなわ デイケア 13:30~15:30 保健福祉センターなわ	<b>29</b> <b>3月</b> 3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター	<b>30</b> <b>31</b>

\*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

2月1日～3月10日までのお知らせを載せています。

## 子どもの健診・予防接種のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他
健診	乳幼児健診	2月13日(水)	13:00～14:30	3か月～2歳6か月	母子健康手帳をお持ちください
		2月22日(金)			
健診	1歳6か月児・3歳児健診	2月22日(金)	13:00～13:30	1歳6か月児・3歳児	個人通知します
		2月27日(水)			
予防接種	BCG	2月26日(火)	13:00～13:30	3か月～6か月未満の未接種者	個人通知します

※1歳6か月児・3歳児健診についての注意事項

お住まいの各地区(大山・名和・中山)で受けることが基本になります。

他の地区でも受けられますが、その場合申し込みが必要になります。保健課にご連絡ください。

## 健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3B体操	2月1日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ポールを使って音楽にあわせて体を動かします。 運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
	2月15日(金)			
	3月1日(金)			
	2月4日(月)	保健福祉センターなわ	9:30～11:00	
2月18日(月)				
3月4日(月)				
健康相談	2月8日(金)	保健福祉センターだいせん	9:30～11:00	
	2月22日(金)			
	3月8日(金)			
健康相談	2月14日(木)	保健福祉センターなわ	(受付) 13:30～14:00 ※前日までにご予約ください	骨密度測定、骨に関する相談。 医師・保健師・栄養士による各種疾病の相談。どなたでも利用できますのでお出かけください。
認知症の人と家族の会	2月25日(月)	保健福祉センターだいせん	14:00～15:30	介護で疲れていませんか?日頃の悩みを話し合い、励まし合う時間を持ちましょう。お気軽にご参加ください。
	2月28日(木)	ル・ソラリオンなわ	12:30～14:00	

## その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
育児学級	2月8日(金)	保健福祉センターなわ	(受付9:45～) 10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子	絵本の読み聞かせ 季節のあそび
	2月15日(金)	子育て支援センター なかやま			
子育て講座	2月12日(火)	保健福祉センターなわ	10:00～11:45	どなたでも参加できます ※託児要申込み	「子育て、雨のち晴れ!!」 講師：熊丸みつ子さん (幼児教育専門家)
乳児栄養相談	2月26日(火)	保健福祉センターなわ ※BCG予防接種の場で行います	13:45～15:00	3か月～1歳児の保護者	離乳食のミニ講話、 栄養士、保健師の相談

☆あそびにおいでよ!大山町地域子育て支援センター  
利用時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始は除く)  
9:00～12:00  
13:00～16:00

中山みどりの森保育園 子育て支援センター TEL0858-58-6062  
大山きやらぼく保育園 子育て支援センター TEL0859-53-1157  
大山町ふれあい会館 子育て支援センター TEL0859-54-2395

○子育て中のふれあいの場として、保護者同伴で自由に楽しむことができます。  
○行事はどなたでも参加できます。  
○いつでも子育て相談できます。(個別相談：申し込みが必要です。)

## 心の健康相談・事業のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
デイケア	2月7日(木)	保健福祉センターだいせん	13:30～15:30	運動&ゲーム
	2月28日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習
心の健康相談	3月13日(水)	保健福祉センターだいせん	13:30～16:00 ※3月8日(金)までに予約が必要です	精神科医師が相談を受けます。 よく眠れない、家にひきこもっている、何もする気がしない、お酒を止めたいのに止められない、イライラする、検査では異常がないのに体調が悪いなど、心の悩みに関するご質問がありましたら1人で悩まず気軽にご相談ください。個人の秘密はかたく守られます。

## 大人の健(検)診のお知らせ

☆該当の世帯には4月下旬から5月上旬にかけて、健診の対象・利用料金などのご案内や受診に必要な用紙などをお届けしていますのでご確認ください。

### 【個別健(検)診】

◎子宮がん・乳がん検診

医療機関に委託して行っています。なお、2月末までが期限ですので、お早目にご予約ください。

\*医療機関によって実施時期が異なりますので、詳しくは「大山町各種健診(検診)について」をごらんください。

### 【国民健康保険 人間ドック】

\*人間ドックは2月末までが期限です。(一部の医療機関は3月までです)まだ医療機関に申し込まれていない方は、お早目にご予約ください。

### 【補足健(検)診】

種別	月日	場所	時間	申込期限
☆健康診査、胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん検診、肝炎ウイルス検査	2月6日(水)	保健福祉センターだいせん	8:00～10:00	2月1日(金)
☆健康診査、胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん・乳がん・子宮がん検診、肝炎ウイルス検査	2月26日(火)	保健福祉センターなわ		2月22日(金)

☆健康診査、胃がん検診は受診人数に限りがありますので、予約申込制です。

申込期限までに保健課(電話0859-54-5206)へご連絡ください。

なお、2月26日(火)の乳がん検診は定員になりましたので締め切らせていただきます。

※乳がん・子宮がん検診は2月26日(火)のみです。

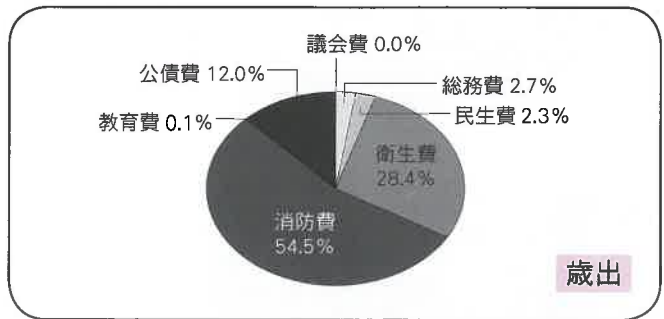
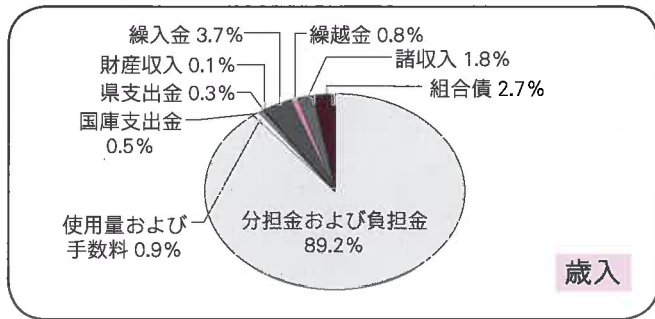
## 【問い合わせ・相談先】

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは  
保健福祉センターなわ内 保健課  
TEL 0859-54-5206  
FAX 0859-54-5087

☆介護保険、介護予防などに関することは  
保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター  
TEL 0859-54-2226  
TEL 0859-54-5207

# 平成23年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計 決算の概要

平成23年度の鳥取県西部広域行政管理組合一般会計の決算は、歳入総額が57億8,112万円、歳出総額が57億2,568万円となり、歳入から歳出を差し引いた5,544万円は翌年度に繰り越しました。



歳入区分	決算額
分担金及び負担金	51億5,986万円
使用料及び手数料	5,110万円
国庫支出金	2,723万円
県支出金	1,802万円
財産収入	813万円
繰入金	2億1,191万円
繰越金	4,358万円
諸収入	1億299万円
組合債	1億5,830万円
合計	57億8,112万円

うち共同処理事務に使う市町村負担金は51億4,663万円で、構成市町村別の内訳は次のとおりです。

米子市	27億6,198万円
境港市	6億6,899万円
日吉津村	1億1,627万円
大山町	4億9,233万円
南部町	3億3,672万円
伯耆町	3億4,449万円
日南町	1億7,512万円
日野町	1億3,043万円
江府町	1億2,031万円

歳出区分	決算額
議会費	62万円
総務費	1億5,501万円
民生費	1億2,944万円
衛生費	16億2,809万円
消防費	31億2,101万円
教育費	369万円
公債費	6億8,783万円
合計	57億2,568万円

※表中の決算額は万円単位で四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

◆問い合わせ先 鳥取県西部広域行政管理組合事務局総務課 ☎0859-22-7722

大山チャンネル  
番組放送予定

## 2月

1日～28日

デジタル 113ch

アナログ 3ch

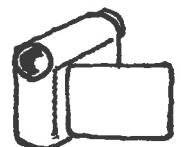
●テレビの電子番組表（EPG）と大山町ホームページで内容をご確認いただけます。

### ●番組開始時間

放送期間	番組開始時間	5:50 / 11:50 / 14:50 / 19:50	6:00 / 12:00 / 15:00 / 20:00 / 24:00	7:00 / 13:00 / 16:00 / 21:00 / 25:00
2月 1日～2月10日	【大山賛歌体操】 介護予防編 健康づくり編		じげとびっく2月号1	じげとびっく1月号3
2月11日～2月20日			じげとびっく2月号2	じげとびっく2月号1
2月21日～2月28日			じげとびっく2月号3	じげとびっく2月号2

番組以外の時間帯は、文字情報で行政情報を提供しています。番組の内容は都合により予告なく変更することがありますのでご了承ください。

**ビデオ投稿募集!** みなさまがビデオや写真に撮った身近な話題や地域行事など、大山チャンネルに投稿してみませんか? 編集は情報管理室で行います。話題などの情報提供も受付けています。



◆問い合わせ先 企画情報課情報管理室 ☎0859-54-5202

# 大山恵みの里だより vol. 60

問い合わせ先  
大山恵みの里公社  
☎0859-54-6600

## 東京で「だいせん」を叫ぶ

大山町農工商連携サポートセンターでは、1月12日～14日の3連休、東京で2つの大山ブランドの認知度向上プロモーションを行いました。

1つ目は、新丸の内ビル7階にある蒸し料理レストラン「musmus（ムスムス）」での大山町食材フェア。

白ネギ・ブロッコリー・鶏肉など23品目の大山町の食材をシェフが腕によりをかけた



▲「お味はいかがですか？」

料理に仕上げ、来店されたお客さまに楽しんでいただきました。

2つ目は、野菜の定期出荷を行っている板橋区のハッピーロード大山商店街での実演販売イベント。

今年度の商品開発サポート対象の8事業者が出品したジャム・エキナセアティー・海産物・スイーツなどさまざまな大山の食の恵みを試食していただきました。

いずれのイベントでも、産地直送の「大山の恵み」は大好評。「大山」という名前だけでなく、鳥取の大山には、おいしいものがたくさんあることを知っていただくことができました。



▲むきぱんでも人気でした

## 3月3日(日) 混合粗大ごみの受入れをします

ご家庭で不用になった混合粗大ごみの処理を希望される方は、名和クリーンセンターへ直接持ち込んでください。

なお、家庭から出るごみが対象ですので、事業所ごみの持ち込みは受け入れしません。

### ○混合粗大ごみとは

燃える物と燃えない物が一緒になっていて、自力での分別が困難な粗大ごみ

(例) 電気毛布、電気カーペット、スプリング入りソファ、マッサージチェア、オルガン、スピーカー、木製の台付きミシン、ゴルフバッグ、チャイルドシートなど



●当日の可燃粗大ごみの受け入れはしません。

(例) タンス、布団、たたみ、木製ベッドなど

◆日時 3月3日(日)

午前 9時～12時  
午後 13時～15時

◆場所 名和クリーンセンター

### ◆手数料

10キロあたり200円

※手数料は、持ち込み場所において、現金でお支払いいただきます。

### ◆問い合わせ先

住民生活課

☎0859・54・5210

### 編集後記



早いもので、あっという間に一月が終わってしまいました。今年のお正月は雪が少なく、穏やかでした。しかも、元旦の日は快晴。空の青さと雪の大山の組み合わせが、とても美しかったです。

今年の干支は巳年。巳という字には「新しいことが起こる、始まる」の意味があるそうです。『広報だいせん』も大山町に起きたこと、新しく始まることをお伝えしていきます。巳年にあやかり、よい年になるようがんばっていきたいと思います。(ひろ)

大山町広報 2月号 No.114  
◆発行：大山町役場  
◆編集：企画情報課  
\*eメール kikaku@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地  
TEL 0859-54-3111  
FAX 0859-54-5216  
大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>  
◆印刷：有限会社米子プリント社

毎月10日は  
ノーマジ袋デー

私たちのまち (1月1日現在)

○人口	: 17,702人 (-34)
男	: 8,446人 (-16)
女	: 9,256人 (-18)
○世帯数	: 5,797世帯 (-2)

今月の税・保険料  
固定資産税(4期)  
納期限 2月28日(木)

※期限までに納めましょう



この印刷物は大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した再生紙を使用しております。